

重 点 要 望

近年、大規模な地震や豪雨等の自然災害が全国各地で頻発しており、こうした自然災害への県民の不安が高まっている。

こうした自然災害の発生に適切に備えるためには、庁内はもとより関係機関との連携体制を強化するとともに、防災・減災の観点から、社会資本整備に必要な予算を確保するなど、対策を強力に推し進めていく必要がある。

また、16年連続で全国ワースト1となり、本年も依然として厳しい状態が続いている交通事故死者数の抑止に向け、交通安全対策の充実が求められている。

そこで、我が党の「愛知県の重点施策並びに令和元年度9月補正予算編成に関する要望」においては、下記事項に重点的に取り組まれるよう強く要望する。

記

1 公共事業の確保

道路、河川など社会資本の整備や農林水産業における基盤整備を積極的に促進するため、地域の実情や防災・減災の観点を十分に踏まえ、公共事業関連予算を積極的に確保すること。

2 単独事業の確保

道路、河川、橋りょう、港湾、農業基盤施設等の維持管理（除草、浚渫、護岸補修等）や砂防・治山施設の整備を始めとする各地域からの要望に的確に応えるため、単独事業関連予算を積極的に確保すること。

3 交通安全対策の推進

劣化あるいは老朽化した交通安全施設の更新、事故多発交差点における交通安全対策等が着実に進むよう、十分な予算確保を図ること。